INFRONEER
Holdings Inc.

NEWS RELEASE

2026 年 11 月 4 日

関係各位

前田建設

『前田建設技術報告集』(2026 年　Vol.61)を発刊

前田建設工業株式会社(本店:東京都千代田区、社長:前田操治)は、技術開発成果をまとめた「前田建設技術報告集」(2026 年　Vol.61)を発刊しました。

今回は、「社会課題への実装を加速する技術」をテーマに、建設技術の高度化にとどまらず、環境、防災・減災、生産性向上、インフラの長寿命化、地域活性化など、社会課題の解決や社会実装を見据えた最新の研究・技術開発成果 20 編を収録しています。

基礎研究から、実証実験、現場導入まで、当社の技術開発の現在地と、持続可能で強靭な社会の実現に向けた挑戦をご紹介しています。全文は当社ホームページに PDF 形式で公開しています。

「前田建設技術報告集」(2026 年　Vol.61)の 4 つの注目テーマ

01　環境課題・脱炭素への対応

低炭素型コンクリート、PFAS の浄化・溶出防止・焼却処理、直流主体のコンテナ型マイクログリッドなど、環境負荷低減と資源・エネルギー課題に向き合う技術を紹介します。

02　防災・減災とインフラ強靭化

地震と豪雨が連続する複合災害、飛来物衝突・爆発時の地盤応答、RC 床版の鉄筋腐食と疲労耐久性など、安全性とレジリエンス向上に資する成果を収録しています。

03　建設生産の高度化・省力化

風洞実験模型の自動製作、コンクリートの圧送性評価、生産性向上コンクリート、土工品質管理データを活用した性能照査など、現場の生産性と品質を高める技術を取り上げています。

04　インフラ価値の拡張

舗装の修繕計画シミュレーション、RC 床版の疲労耐久性評価といった維持管理の高度化と、応援広告を活用した地域活性化等インフラ空間の新たな価値創出に挑む取組みを紹介します。

『研究から現場へ、現場から社会へ。』をテーマに、前田建設が取り組む研究成果を実際の現場や社会へ実装することを通じて、社会課題の解決と新たな価値の創出を進めていきます。

前田建設技術報告集↓

https://www.maeda.co.jp/tech_service/report/

前田建設技術報告集（2026年 Vol.61）

論文・報告

全ページ（21.8MB）　社外発表論文一覧（1,532KB）

No.	タイトル・執筆者
1	高炉スラグ微粉末を高含有した低炭素型のコンクリートに関する実験的検討（PDF：736KB） 宮野 和樹 / 梶田 秀幸 / 宮澤 友基 / 合田 尋聡
2	PFAS含有水の浄化処理に用いるイオン交換樹脂の基礎的性能評価（PDF：765KB） 林 夕紀子 / 後藤 ゆかり / 森川 純 / 國井 聡 / 芳賀 直樹
3	最終処分場浸出水を対象としたPFAS吸着処理のパイロットスケール試験（PDF：1,573KB） 國井 聡 / 太田 匡哉 / 加藤 篤季 / 林 夕紀子 / 森川 純 / 芳賀 直樹
4	PFAS汚染コンクリートに対する溶出防止対策技術（PDF：931KB） 芳賀 直樹 / 太田 匡哉 / 林 夕紀子 / 後藤 ゆかり / 森川 純 / 國井 聡
5	PFOS・PFOA含有水成膜泡消火剤を対象とした専焼炉の開発と焼却処理性能評価（PDF：726KB） 山本 達生
6	移動可能なコンテナに集約した直流主体のマイクログリッドのシステム概要と実証（PDF：1,495KB） 小林 信裕 / 芹澤 毅 / 武田 正二
7	地震～豪雨連動型の複合災害を模擬した遠心模型実験（PDF：1,535KB）

課題から探す
+ 維持・運営・リニューアル
+ 防災・減災
+ 環境
+ エネルギー
+ 快適な空間
+ ICT技術
施設用途から探す
+ 施設建築物
+ 土木構造物
キーワードから探す
サイト内検索



＜問い合わせ先＞
インフロニア・ホールディングス株式会社
（前田建設　広報担当）
E-Mail：infroneer-release@infroneer.com